



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹野 準  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大原 明夫 TEL 0265-85-3150  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,695	△25.3	△634	—	△530	—	△391	—
2020年3月期第2四半期	10,304	△6.0	170	△52.6	199	△55.3	107	△72.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △435百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 31百万円 (△92.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△25.76	—
2020年3月期第2四半期	7.06	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	34,083	28,720	84.3	1,889.98
2020年3月期	36,392	29,398	80.8	1,934.62

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 28,720百万円 2020年3月期 29,398百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	△13.6	△130	—	90	△89.5	100	△82.9	6.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	15,721,000株	2020年3月期	15,721,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	524,811株	2020年3月期	524,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	15,196,189株	2020年3月期2Q	15,196,189株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動の停滞が継続しております。緊急事態宣言の解除後、一部経済活動が再開され、個人消費・生産に持ち直しの動きも見られますが、感染の収束時期が見通せないことにより、景気は依然として厳しい状況が継続しております。

このような状況において、当社は、全社的な新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しつつ業務を継続してまいりました。また、緊急事態宣言の発出にともなう顧客企業の営業活動の自粛による影響、顧客企業への移動の制限等による販売の減少に対応すべく、工場の稼働調整や徹底した経費削減等、全社的な観点で固定費用の削減に努めてまいりました。

しかしながら、主に住生活関連機器事業、検査計測機器事業および産業機器事業の販売の大幅な減少により、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,695百万円で、前年同四半期比2,609百万円（25.3%）の大幅な減収となりました。

利益面につきましては、抜本的な経費削減等全社的な収益改善施策に取り組んだものの、販売の大幅な減少による影響により、営業損失634百万円（前年同四半期は営業利益170百万円）、経常損失530百万円（前年同四半期は経常利益199百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、391百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益107百万円）となりました。

【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益または損失（△）		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
住生活関連機器	4,255	3,208	△24.6%	△107	△432	－%
検査計測機器	3,779	2,649	△29.9%	165	△200	－%
産業機器	1,015	785	△22.6%	52	△9	－%
エクステリア	516	425	△17.7%	29	△7	－%
機械・工具	738	625	△15.2%	22	18	△19.3%
報告セグメント計	10,304	7,695	△25.3%	162	△631	－%
セグメント間取引消去	－	－	－%	8	△3	－%
合計	10,304	7,695	△25.3%	170	△634	－%

## (住生活関連機器)

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司で構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、緊急事態宣言発出期間中の顧客による営業自粛にともなう受注の減少を受け、工場の稼働調整による在庫水準の適正化に加え、徹底した経費削減等による固定費用の縮減等を引き続き行っていました。

しかしながら、顧客による営業自粛にともなう受注の減少等の影響は大きく、売上高は3,208百万円で前年同四半期比1,046百万円、24.6%の減収となりました。利益面においても大幅な受注の減少を受け、セグメント損失は432百万円(前年同四半期はセグメント損失107百万円)となりました。

## (検査計測機器)

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶等の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた渡航制限が行われるなか、リモートによる海外顧客向け装置立上作業の実施に取り組む他、移動をともなう営業活動に制約があるところ、オンラインでの営業活動を含め、半導体関連検査装置・電池部材向け検査装置等の受注活動に重点的な取り組みを行っていました。

しかしながら、渡航制限にともなう装置立上作業の遅延により、売上高は2,649百万円で前年同四半期比1,129百万円、29.9%の減収となりました。利益面では、工場の稼働調整を含め、固定費用を中心に積極的なコストダウンを推し進めたものの、販売の減少による影響は大きく、セグメント損失は200百万円(前年同四半期はセグメント利益165百万円)となりました。

## (産業機器)

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司およびTakano of America Inc.で構成され、主に電磁アクチュエータ・ユニット(ばね)製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、主力販売先である自動車製造業界における工場の稼働は再開したものの、半導体製造装置・医療機器向け製品の受注の減少などにより、販売が大きく落ち込むなか、工場の稼働調整・徹底した経費削減等による固定費用の縮減等を図っていました。

しかしながら、売上高は785百万円で前年同四半期比229百万円、22.6%の減収となりました。利益面では販売の減少にともなう粗利益減少の影響等により、セグメント損失は9百万円(前年同四半期はセグメント利益52百万円)となりました。

## (エクステリア)

当セグメントは、当社が主に跳ね上げ式門扉、カーポート、テラス、オーニング、ガーデンファニチャー等のエクステリア製品を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け経済活動が制約されるなか、集客施設におけるオーニング等の物件を中心に、WEB展示会などネット環境での販売にも注力し、短納期での案件にも対応するなど受注体制の拡充に取り組むとともに、工場の稼働調整を含め、固定費用の縮減等を図っていました。

しかしながら、売上高は425百万円で前年同四半期比91百万円、17.7%の減収となりました。利益面では積極的な経費削減活動等に努めたものの、セグメント損失は7百万円(前年同四半期はセグメント利益29百万円)となりました。

## (機械・工具)

当セグメントは、株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業であります。

当セグメントにつきましては、顧客である製造業での工場稼働の停止の影響を受け、売上高は625百万円で前年同四半期比112百万円、15.2%の減収となりました。利益面ではセグメント利益は18百万円で、前年同四半期比4百万円、19.3%の減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して2,302百万円減少の19,356百万円となりました。これは主に、売掛代金の回収が進んだこと等により現金及び預金が1,079百万円増加した一方、販売の減少および前連結会計年度末にかけて販売を行った製品の代金回収が進んだことにより、受取手形及び売掛金が3,222百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比較して6百万円減少の14,727百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が188百万円増加した一方、減価償却費の計上等により有形固定資産合計が107百万円および無形固定資産合計が37百万円、保有する有価証券の評価額の下落等により投資有価証券が46百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は34,083百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,308百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,630百万円減少の4,509百万円となりました。これは主に、検査計測装置の大口物件の納入により前受金が280百万円増加した一方、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計額が1,479百万円、未払法人税等が82百万円、賞与引当金が190百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は5,362百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,630百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して678百万円減少の28,720百万円となりました。これは主に、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純損失の計上および親会社による配当金の支払い等により利益剰余金が634百万円、保有する有価証券の評価額の下落等によりその他有価証券評価差額金が32百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.8%から84.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、新型コロナウイルス感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であることから、2021年3月期通期の業績および配当予想について、2020年5月11日の2020年3月期決算発表以降、公表を差し控えておりました。

現在においても、新型コロナウイルス感染拡大による影響の見極めは困難ではありますが、一定の仮定に基づき、業績および配当予想を作成しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期第2四半期業績予想値等と決算値との差異および2021年3月期通期業績予想・配当予想の開示に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,650,039	8,729,634
受取手形及び売掛金	8,978,963	5,756,610
商品及び製品	647,428	544,439
仕掛品	3,183,137	3,149,551
原材料及び貯蔵品	1,061,384	1,014,495
その他	137,825	161,287
流動資産合計	21,658,779	19,356,019
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	3,865,354	3,828,258
機械装置及び運搬具(純額)	996,986	923,155
土地	4,241,294	4,241,294
その他(純額)	859,191	863,057
有形固定資産合計	9,962,827	9,855,766
<b>無形固定資産</b>		
のれん	115,254	94,921
その他	199,920	182,970
無形固定資産合計	315,174	277,891
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,329,938	3,283,618
その他	1,131,835	1,316,403
貸倒引当金	△6,198	△6,198
投資その他の資産合計	4,455,575	4,593,823
固定資産合計	14,733,577	14,727,481
資産合計	36,392,357	34,083,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,429,617	950,251
電子記録債務	2,074,133	1,074,434
未払法人税等	122,619	39,943
前受金	986,671	1,266,943
賞与引当金	421,058	230,814
その他	1,105,432	947,025
流動負債合計	6,139,532	4,509,413
固定負債		
長期借入金	96,400	61,360
退職給付に係る負債	440,290	447,479
その他	317,258	344,716
固定負債合計	853,948	853,555
負債合計	6,993,480	5,362,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,355,417	2,355,417
利益剰余金	24,964,385	24,329,783
自己株式	△272,477	△272,477
株主資本合計	29,063,225	28,428,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244,955	212,434
為替換算調整勘定	32,170	24,000
退職給付に係る調整累計額	58,524	55,473
その他の包括利益累計額合計	335,651	291,908
純資産合計	29,398,877	28,720,531
負債純資産合計	36,392,357	34,083,500



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10,304,538	7,695,146
売上原価	7,938,776	6,285,559
売上総利益	2,365,761	1,409,587
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	521,386	547,605
賞与引当金繰入額	99,456	77,676
退職給付費用	22,590	23,136
研究開発費	378,581	416,952
その他	1,173,088	979,180
販売費及び一般管理費合計	2,195,102	2,044,550
営業利益又は営業損失(△)	170,658	△634,962
営業外収益		
受取利息	9,944	9,706
受取配当金	17,735	17,339
助成金収入	400	69,357
その他	23,609	25,166
営業外収益合計	51,689	121,570
営業外費用		
支払利息	1,378	1,234
固定資産除売却損	6,097	3,040
為替差損	8,200	4,577
その他	7,197	8,031
営業外費用合計	22,875	16,884
経常利益又は経常損失(△)	199,473	△530,276
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	199,473	△530,276
法人税、住民税及び事業税	56,070	34,051
法人税等調整額	36,068	△172,864
法人税等合計	92,138	△138,813
四半期純利益又は四半期純損失(△)	107,334	△391,463
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	107,334	△391,463

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	107,334	△391,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,528	△32,520
為替換算調整勘定	△16,868	△8,170
退職給付に係る調整額	554	△3,051
その他の包括利益合計	△75,842	△43,742
四半期包括利益	31,491	△435,206
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,491	△435,206
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	199,473	△530,276
減価償却費	468,813	479,473
のれん償却額	20,333	20,333
賞与引当金の増減額（△は減少）	△131,036	△190,230
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	10,765	7,492
受取利息及び受取配当金	△27,680	△27,046
支払利息	1,378	1,234
売上債権の増減額（△は増加）	2,294,892	3,218,966
たな卸資産の増減額（△は増加）	265,529	182,758
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,193,100	△1,476,275
未払消費税等の増減額（△は減少）	△107,152	△26,044
前受金の増減額（△は減少）	△317,091	280,318
その他	△79,586	△210,246
小計	1,405,538	1,730,458
利息及び配当金の受取額	27,077	27,162
利息の支払額	△1,374	△1,213
法人税等の支払額	△274,790	△104,186
法人税等の還付額	—	16,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,156,450	1,668,856
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△129,162	△249,290
定期預金の払戻による収入	390,211	228,000
有価証券の売却及び償還による収入	30,000	—
有形固定資産の取得による支出	△468,977	△246,317
有形固定資産の売却による収入	1,137	750
投資有価証券の取得による支出	△604	△757
その他	△82,500	△13,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,896	△280,882
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△42,540	△35,040
リース債務の返済による支出	△49,984	△43,800
配当金の支払額	△243,139	△243,139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285,663	△321,979
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,502	△7,584
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	590,388	1,058,408
現金及び現金同等物の期首残高	8,840,558	7,348,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,430,946	8,406,448

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
外部顧客への売上高	4,255,608	3,779,273	1,015,286	516,363	738,006	10,304,538
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,625	245	7	5,708	143,956	177,542
計	4,283,234	3,779,519	1,015,293	522,071	881,962	10,482,081
セグメント利益又は損失(△)	△107,523	165,226	52,596	29,048	22,999	162,347

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	162,347
セグメント間取引消去	8,311
四半期連結損益計算書の営業利益	170,658

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
外部顧客への売上高	3,208,988	2,649,795	785,484	425,223	625,654	7,695,146
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,142	1,344	9,123	7,321	209,253	252,186
計	3,234,131	2,651,140	794,607	432,544	834,908	7,947,333
セグメント利益又は損失(△)	△432,397	△200,721	△9,236	△7,490	18,549	△631,296

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△631,296
セグメント間取引消去	△3,666
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△634,962

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。